

## 耐候性

マンションの開放廊下やルーフバルコニーなどに使用される床材は、直射日光に含まれる紫外線や熱・雨水など自然環境の影響による変質や変色などの、劣化に耐える性能が求められます。なかでも紫外線は合成樹脂材料を劣化させやすいため、紫外線などへの耐性が床材の耐候性の大きな目安となります。

### 【試験方法】・・・ JIS A 1415 高分子系建築材料の 実験室光源による暴露試験方法 「キセノンアークランプによる暴露試験方法」

キセノンアークランプによる暴露試験の後、外観変化の程度を変色用グレースケールにて判定します (JIS L 0804に準拠)。

－ 試験条件 －

ブラックパネル温度 : 63±3°C  
放射照度 : 0.51±0.02W/(m<sup>2</sup>·nm)[340nm]  
水噴霧サイクル : 120分中18分間

### 【試験方法】・・・ EMMAQUA法による屋外集光式 促進暴露試験

米国アリゾナ州フェニックスで実際の太陽光を集光利用し、実際の暴露条件と同じ昼夜のサイクルを再現したEMMAQUA試験機にて実施後、外観変化を観察します。

－ 試験条件 －

積算放射エネルギー量 : 約32,000MJ/m<sup>2</sup>(年間)  
※銚子市:約4,659MJ/m<sup>2</sup>(年間)  
水噴霧サイクル : 昼間 120分ごとに8分噴霧  
夜間 8分間噴霧を3回

### 【試験結果】

| 光源照射時間     | PX-530  | PX-802  |
|------------|---|---|
| 試験前<br>0時間 |    |    |
| 1000<br>時間 |   |   |
| 2000<br>時間 |  |  |
| 3000<br>時間 |  |  |
| 4000<br>時間 |  |  |

※上記データは当社基準による評価です。

### 【試験結果】

| 屋外暴露期間 | PX-530  | PX-803  |
|--------|---|---|
| 試験前    |    |    |
| 4ヵ月    |   |   |
| 8ヵ月    |  |  |

※上記データは当社基準による評価です。

◇実際の施工状況(建物の周辺環境)では、紫外線の他、寒暖の温度変化や雨水などの要因が重なりあって床材を劣化促進させることもあれば、その影響を受けにくい場所に施工される場合もあります。そのため、個別の性能試験だけでは十分な耐候性を把握することができません。この耐候性試験結果はあくまでも試験値であり製品寿命を示すものではありません。

## 衝撃吸収性(G値)

万一の時の安全性を考え、衝撃吸収性能が求められます。

人が転倒した場合、衝撃をどれだけ床材で吸収できるかの測定をしました。

床材の衝撃吸収性は転倒衝突時の衝撃加速度「G値」で評価され、この値が小さいほど安全性は高くなります。

◇一般的にG値が低い床材ほど厚みがあり、柔らかくなる傾向があります。場所によっては移動性などの、他の性能との兼ね合いも考慮して床材を選択する必要があります。

### 【試験方法】… JIS A 6519 体育館用鋼製床下地構成材 「床の硬さ試験」

転倒衝突時の床の硬さ試験方法 (JIS A 6519) は人間の頭部をモデルとして開発された質量3.85kgの装置です。

これをゴム板が置かれた試料(床材)の測定点に、高さ20cmから自由落下させ、床に衝突した時の加速度の最大値を内蔵の加速度計で測定し、転倒衝突時の衝撃加速度「G値」を求めます。

### 【試験結果】

| 試験体                | G値(m/s <sup>2</sup> ) |
|--------------------|-----------------------|
| コンクリート             | 170(1,666)            |
| ノンスキッド             | 133(1,303)            |
| ノンスキッド・ステップ        | 133(1,303)            |
| ノンスキッド+アンダーレイ3.0mm | 101(990)              |

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。  
※G値の ( ) 内の数値は2018年に改正されたJIS A 6519に基づき、硬さ(Gs)の単位を9.8m/s<sup>2</sup>に換算した値です。

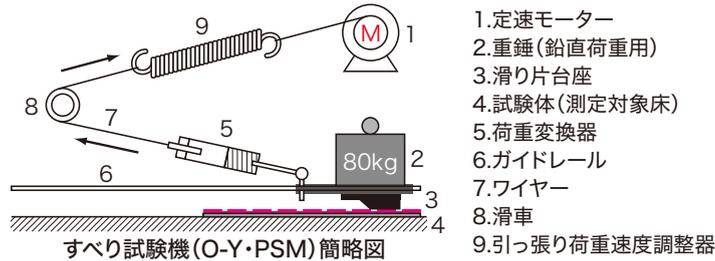
取扱上のご注意は必ず巻末をご確認ください。

# 防滑性(C.S.R値)

歩行の安全性を考えたとき、滑りにくさと適度な滑りやすさがバランス良く備わっていることが重要です。  
優れた防滑性を持つ床材の条件は、『水や土砂などが付いた時にも滑りにくいこと』『乾燥し清掃された状態と水や土砂が付着した状態での滑りにくさの差が小さいこと』だといえます。

## 【試験方法】…… JIS A 1454 高分子系張り床材試験方法「滑り性試験」

東京工業大学の小野研究所が開発したすべり試験機によるOY-PULL法にて試験を行っています。実際の歩行に最も即している試験方法と言われ、滑り片に実際に使用する履物の底を貼り付け、80kgfの荷重をのせ、18°の角度で引っ張った時に得られる最大引張り荷重を測定し、その値を載荷重量(80kg)で除した値(C.S.R値)を滑り抵抗の評価指数としました。



## 【試験結果】床材のすべり最適値及び許容範囲(下足床)

| 想定履物           | すべり測定結果         | 品番     | すべる ← C.S.R → すべらない |              |              |              |      |      |
|----------------|-----------------|--------|---------------------|--------------|--------------|--------------|------|------|
|                |                 |        | 0.4                 | 0.6          | 0.8          | 1.0          |      |      |
| 紳士靴<br>(合成ゴム底) | ○最適値<br>◀許容範囲▶  | 動作     | 歩行                  | [0.4, 1.0]   |              |              |      |      |
|                |                 |        | 駆け出し                | [0.4, 1.0]   |              |              |      |      |
|                |                 |        | 急停止                 | [0.4, 1.0]   |              |              |      |      |
|                |                 |        | 方向転換                | [0.4, 1.0]   |              |              |      |      |
|                | ◆乾燥状態<br>◆水+ダスト | ノンスキッド | PX-201~203          | 0.61         | [0.61, 0.93] |              | 0.93 |      |
|                |                 |        | PX-216~218          | 0.55         | [0.55, 0.76] |              | 0.76 |      |
|                |                 |        | PX-220・221          | 0.61         | [0.61, 0.92] |              | 0.92 |      |
|                |                 |        | PX-230・231          | 0.61         | [0.61, 0.92] |              | 0.92 |      |
|                |                 |        | PX-530~532          | 0.58         | [0.58, 0.77] |              | 0.77 |      |
|                |                 |        | PX-550              | 0.57         | [0.57, 0.80] |              | 0.80 |      |
|                |                 |        | PX-570~572          | 0.58         | [0.58, 0.88] |              | 0.88 |      |
|                |                 |        | PX-620~623          | 0.65         | [0.65, 0.86] |              | 0.86 |      |
|                |                 |        | PX-801~804          | 0.54         | [0.54, 0.77] |              | 0.77 |      |
|                |                 |        | PX-810~813          | 0.61         | [0.61, 0.85] |              | 0.85 |      |
|                |                 |        | PX-820~822          | 0.61         | [0.61, 0.85] |              | 0.85 |      |
|                |                 |        | PX-825・826          | 0.61         | [0.61, 0.85] |              | 0.85 |      |
|                |                 |        | PX-835・836          | 0.61         | [0.61, 0.85] |              | 0.85 |      |
|                |                 |        | PX-870・871          | 0.61         | [0.61, 0.85] |              | 0.85 |      |
|                |                 |        | PX-881~883          | 0.54         | [0.54, 0.77] |              | 0.77 |      |
|                |                 |        | PX-951~953          | 0.64         | [0.64, 0.79] |              | 0.79 |      |
|                |                 |        | PX-961~963          | 0.59         | [0.59, 0.69] |              | 0.69 |      |
|                |                 |        | ノンスキッド・ステップ         | PX-5701~5724 | 0.58         | [0.58, 0.88] |      | 0.88 |
|                |                 |        |                     | PX-6201~6234 | 0.61         | [0.61, 0.85] |      | 0.85 |
|                |                 |        |                     | PX-8011~8044 | 0.54         | [0.54, 0.77] |      | 0.77 |
|                |                 |        |                     | PX-8201~8224 | 0.61         | [0.61, 0.85] |      | 0.85 |
|                |                 |        |                     | PX-8601~8694 | 0.61         | [0.61, 0.85] |      | 0.85 |
|                |                 |        | 一般<br>長尺シート         | エスリューム・ウッドⅡ  | 0.50         | [0.50, 0.81] |      | 0.81 |

防滑性の判断ポイント ①『水+ダスト』状態での数値が高いこと ②『水+ダスト』と『乾燥』状態での数値差が小さいこと

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

## 清掃性(お掃除かんたんノンスキッド)

日常清掃では汚れの取りやすさが求められます。防滑性シートは、防滑性を有する反面、そのエンボス形状から汚れが除去し難いといった声もあります。「お掃除かんたんノンスキッド」は防滑性と清掃性を両立した商品で、車椅子やベビーカーの移動もスムーズで汚れの取りやすさも実現しました。

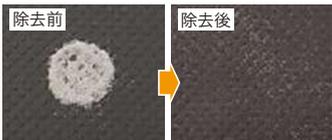
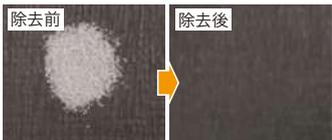
### 【試験方法】・・・清掃簡易性判断試験

キャスター試験機に掃除用具と試験体を取り付け、汚れ物質(カラーサンド/粒径300 $\mu$ m)を1g散布し、縦方向2往復、横方向2往復で試験し、除去率を算出しました。

$$\text{除去率(\%)} = \frac{\text{除去された汚れ物質の量(g)}}{\text{散布した汚れ物質の量(g)}} \times 100$$

### 【試験結果】

| 仕様                | 品番                    | 除去率 (%) |
|-------------------|-----------------------|---------|
| お掃除かんたん<br>ノンスキッド | PX-201~203            | 92.0%   |
|                   | PX-216~218            | 94.8%   |
|                   | PX-220・221            | 92.1%   |
|                   | PX-230・231            | 92.1%   |
|                   | PX-570~572            | 90.9%   |
|                   | PX-801~804、PX-881~883 | 91.9%   |
|                   | PX-810~871            | 94.3%   |
| 通常ノンスキッド          | PX-620~623            | 85.9%   |

|              | 通常ノンスキッド<br>PX-620~623  | お掃除かんたんノンスキッド<br>PX-801~804、PX-881~883   | お掃除かんたんノンスキッド<br>PX-810~871   |
|--------------|---|--|---|
| 汚れ除去<br>試験結果 |  |  |  |
| 除去率          | 85.9%   | 91.9%  | 94.3%   |

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

**【考察】** 通常ノンスキッドと比較してお掃除かんたんノンスキッドは汚れ物質を除去しやすいといえます。

## VOC対策

住宅における揮発性有機化合物汚染はシックハウスとして社会問題にまでなりました。建材として床材を使用する上でも、そのような環境安全性を考慮しなくてはなりません。ここでは、厚生労働省の指針値から換算した日本インテリア協会(NIF)の自主基準値との比較で、床材から発生するVOC(揮発性有機化合物)の測定をしました。

※厚生労働省が制定している指針値は気中濃度です。それを基に日本インテリア協会(NIF)ではデンマーク法換算式により放散速度を換算しました。

### 【試験結果】

| 測定化合物質     | 厚生労働省指針値           | NIF自主基準値<br>(7日後) | ノンスキッド                                  |
|------------|--------------------|-------------------|---|
|            | ( $\mu$ g/ $m^3$ ) |                   | 放散速度(7日後)<br>( $\mu$ g/ $m^2 \cdot h$ ) |
| ホルムアルデヒド   | 100                | 5                 | 1.0>                                    |
| トルエン       | 260                | 51                | 3.8                                     |
| キシレン       | 200                | 39                | 31.0                                    |
| p-ジクロロベンゼン | 240                | 47                | 1.0>                                    |
| エチルベンゼン    | 3,800              | 748               | 6.9                                     |
| スチレン       | 220                | 43                | 1.0>                                    |

◇小型チャンバー法による揮発性有機化合物測定結果(JIS A 1901)から、ホルムアルデヒド及びその他のVOC(揮発性有機化合物)の放散速度が規定値以下であることが確認できます。

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

取扱上のご注意は必ず巻末をご確認ください。

# 耐薬品性

薬品などに対する耐汚染性試験です。  
床材は、薬品や溶剤などによって変色や材質の変化を引き起こす可能性があります。下記試験結果は、バルコニー、学校、工場、医療・福祉施設などの耐薬品性が求められる場所で床材を選定するための一つの目安です。

## ■ バルコニーなどで使用される肥料や害虫駆除剤に対する耐汚染性試験

### 【試験方法】… JIS A 1454 高分子系張り床材試験方法 「耐汚染性試験」に準拠

温度23℃、湿度50%の試験室にて、床材表面に試薬を2ml滴下し、時計皿を被せ、2週間静置します。  
その後、家庭用中性洗剤で除去し、さらに工業用アルコールで表面を拭き取り、試験室で1時間静置します。  
目視によって滴下部分の色、光沢及び材質の変化を確認し、汚染性を評価しました。

### 【評価基準】

- A : 変化しない
- B : わずかに変化
- C : 変化
- D : 大きく変化

### 【試験結果】

| 試薬 (希釈率)              | 試験体 | PX-201~231 |
|-----------------------|-----|------------|
| オルトラン液剤 (250倍)        |     | A          |
| 害虫駆除剤 スミチオン液剤 (1000倍) |     | A          |
| マラソン乳剤 (2000倍)        |     | A          |
| ベニカS乳剤 (200倍)         |     | A          |
| 栄養剤 ハイポネックス原液 (500倍)  |     | A          |

※害虫駆除剤や栄養剤の原液が床面に付着した際は、変色する可能性がありますので、速やかに水で洗い流してください。

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

## ■ 学校、工場、医療・福祉施設などで使用される44試薬に対する耐汚染性試験

### 【試験方法】… JIS A 1454 高分子系張り床材試験方法 「耐汚染性試験」

温度23℃、湿度50%の試験室にて、床材表面に試薬を2ml滴下し、時計皿を被せ、24時間静置します。  
その後、家庭用中性洗剤で除去し、さらに工業用アルコールで表面を拭き取り、試験室で1時間静置します。  
目視によって滴下部分の色、光沢及び材質の変化を確認し、汚染性を評価しました。

### 【評価基準】

- A : 変化しない
- B : わずかに変化
- C : 変化
- D : 大きく変化

### 【試験結果】

| 試薬                       | 無機酸 |     |     |      | 有機酸 |      |     |          | アルカリ   |       |       |        | 検査薬      |         |       |          |         |        |            |          |         |       |            |          | 塩類         |     | 有機溶剤  |       |           |           | 汚染物質 |      |        |         |      |     |     |     |          |         |        |      |   |   |   |   |   |   |
|--------------------------|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|----------|--------|-------|-------|--------|----------|---------|-------|----------|---------|--------|------------|----------|---------|-------|------------|----------|------------|-----|-------|-------|-----------|-----------|------|------|--------|---------|------|-----|-----|-----|----------|---------|--------|------|---|---|---|---|---|---|
|                          | 硫酸  | 硝酸  | 塩酸  | クロム酸 | 酢酸  | クエン酸 | 乳酸  | 水酸化ナトリウム | アンモニア水 | フェノール | ホルマリン | ヨードホルム | ライト血液染色剤 | ポピドンヨード | クレソール | ギムザ血液染色剤 | バニリン染色液 | 過酸化水素水 | ヘマトキシリン媒染剤 | マーキエロクロム | ヒレチンチンキ | ウエルバス | 次亜塩素酸ナトリウム | 消毒用エタノール | 過マンガン酸カリウム | 硝酸銀 | メタノール | 酢酸エチル | メチルエチルケトン | テトラヒドロフラン | キシレン | トルエン | トリクレレン | ジクロロエタン | ガソリン | マシ油 | 可塑性 | 大豆油 | セメントペースト | アニリンブルー | 飽和ぶどう糖 | パーマ液 |   |   |   |   |   |   |
| 試験体                      | 5%  | 50% | 61% | 37%  | 25% | 99%  | 20% | 20%      | 85%    | 25%   | 28%   | 10%    | 37%      | 20%     | 3%    | 10%      | 42%     | 52%    | 31%        |          |         |       | 6%         | 10%      | 0.1%       |     |       |       |           |           |      |      |        |         |      |     |     |     |          |         |        |      |   |   |   |   |   |   |
| PX-530~572               | A   | A   | B   | B    | D   | A    | A   | A        | B      | A     | A     | A      | A        | A       | A     | A        | B       | D      | D          | A        | D       | C     | A          | A        | B          | B   | A     | A     | A         | A         | B    | A    | B      | A       | D    | A   | B   | B   | A        | A       | A      | A    | A | A | A | A | A |   |
| PX-620~623<br>PX-801~883 | A   | A   | B   | B    | D   | A    | A   | A        | A      | A     | A     | A      | A        | A       | A     | A        | B       | B      | B          | A        | B       | A     | A          | A        | B          | A   | A     | A     | A         | B         | A    | D    | B      | D       | B    | B   | B   | B   | A        | A       | A      | A    | A | A | A | A | A | A |
| PX-201~231               | A   | A   | A   | A    | B   | A    | B   | A        | A      | A     | A     | A      | A        | A       | A     | B        | B       | B      | A          | B        | A       | B     | B          | A        | A          | A   | A     | B     | B         | A         | C    | C    | D      | C       | C    | C   | C   | A   | A        | A       | A      | A    | A | A | B | A | A |   |
| PX-951~953               | A   | A   | B   | A    | B   | A    | A   | A        | B      | A     | A     | A      | A        | D       | D     | D        | D       | D      | B          | A        | A       | A     | A          | A        | A          | A   | A     | A     | A         | B         | A    | D    | A      | A       | A    | A   | A   | A   | A        | A       | A      | A    | A | A | A | A | A | A |
| PX-961~963               | A   | A   | B   | A    | B   | A    | A   | A        | B      | A     | A     | A      | A        | D       | D     | D        | D       | D      | B          | A        | A       | A     | A          | A        | A          | A   | A     | A     | B         | A         | D    | A    | A      | A       | A    | A   | A   | A   | A        | A       | A      | A    | A | A | A | A | A | A |

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

◇変化の許容範囲が人により異なる場合もありますので、使用する床材を用いて事前に変化の程度を確認する必要があります。

## 遮音性

近年、マンションやアパートなどの集合住宅で階上の床から発生する音が問題となり、遮音等級の高い床材で床を施工する建物が増えています。生活に快適な環境を確保するため、こうした衝撃音の緩和は必要不可欠になっています。

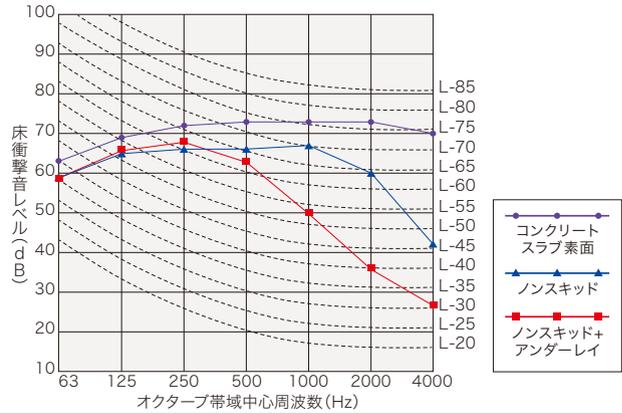
### 【試験方法】・・・ JIS A 1440-1 実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量の測定方法 第1部：標準軽量衝撃源による方法

試験体を階上の音源室の所定の位置に設置し、軽量床衝撃音発生器(タッピングマシン)で床を加振したときに階下の床下で計測される床衝撃音のレベルを測定しました。

### 【試験結果】

| 試験体                    | 床衝撃音遮断性(グラフ表示)=<br>軽量衝撃音JIS A 1440-1 単位(dB) |        |        |        |         |         |         | L-レベル |
|------------------------|---|--------|--------|--------|---------|---------|---------|-------|
|                        | 63 Hz                                       | 125 Hz | 250 Hz | 500 Hz | 1000 Hz | 2000 Hz | 4000 Hz |       |
| ノンスキッド                 | 59  | 65     | 66     | 66     | 67      | 60      | 42      | L-70  |
| ノンスキッド・ステップ            | 59  | 65     | 66     | 66     | 67      | 60      | 42      | L-70  |
| ノンスキッド+<br>アンダーレイ3.0mm | 59  | 66     | 68     | 63     | 50      | 36      | 27      | L-65  |
| コンクリートスラブ<br>(150mm厚)  | 63  | 69     | 72     | 73     | 73      | 73      | 70      | -     |
| エポキシ系塗床                | 58  | 68     | 71     | 71     | 70      | 68      | 56      | -     |

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。



【考察】 軽量衝撃音について、標準スラブの数値に対し、ノンスキッド施工後は高音域での改善効果が見られます。

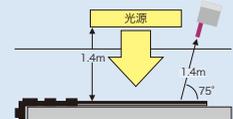
【参考】 ◇軽量衝撃音: スプーンを落とした音や、イスを引くときの音など、硬くて軽量の物が落下した際に発生する衝撃音。  
 ◇重量衝撃音: 人の飛び跳ねなど、重くて柔らかい物が落下した際に発生する衝撃音。  
 (通常、重量衝撃音の遮断性能の向上には床構造体による対策が基本であり、建物竣工後の対策は難しいといわれます。)

## 視認性(ノンスキッド、ノンスキッド・ステップ)

ユニバーサルデザインの一環で、視認性を高める為に、段差やスロープの様にレベルの差が出る場所に対して貼り分けをする仕様が増えていきます。そのような視認性を比較する指標としてノンスキッド、ノンスキッド・ステップ(段鼻部分と踏み面部分)の輝度を測定しました。

### 【試験方法】 ノンスキッド・・・輝度計を用いて試験体(ノンスキッド)の輝度を測定します。 ノンスキッド・ステップ・・・輝度計を用いて試験体(ノンスキッド・ステップ)の 踏み面部分と段鼻部の輝度を測定します。

測定機器：輝度計 サンプルまでの距離：約1.4m 試験室の光源：蛍光灯 受光角：15°(角度75°)



### 【試験結果】(ノンスキッド)

| 品番     | 輝度    | 品番     | 輝度    | 品番     | 輝度    | 品番     | 輝度    |
|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| PX-201 | 40.4  | PX-532 | 34.5  | PX-804 | 39.1  | PX-870 | 63.3  |
| PX-202 | 38.7  | PX-550 | 35.8  | PX-810 | 61.0  | PX-871 | 41.6  |
| PX-203 | 24.1  | PX-570 | 49.8  | PX-811 | 31.0  | PX-881 | 111.1 |
| PX-216 | 139.3 | PX-571 | 39.2  | PX-812 | 58.0  | PX-882 | 80.4  |
| PX-217 | 120.9 | PX-572 | 21.2  | PX-813 | 36.4  | PX-883 | 72.4  |
| PX-218 | 85.8  | PX-620 | 126.3 | PX-820 | 161.3 | PX-951 | 58.9  |
| PX-220 | 80.6  | PX-621 | 88.1  | PX-821 | 91.9  | PX-952 | 34.4  |
| PX-221 | 29.9  | PX-622 | 75.7  | PX-822 | 45.1  | PX-953 | 24.4  |
| PX-230 | 126.6 | PX-623 | 53.0  | PX-825 | 122.0 | PX-961 | 103.8 |
| PX-231 | 41.7  | PX-801 | 111.1 | PX-826 | 90.4  | PX-962 | 100.2 |
| PX-530 | 52.9  | PX-802 | 80.4  | PX-835 | 117.3 | PX-963 | 23.1  |
| PX-531 | 39.7  | PX-803 | 72.4  | PX-836 | 53.4  |        |       |

### 【試験結果】(ノンスキッド・ステップ)

| 品番               | 段鼻部  | 踏み面部  | 輝度比  | 品番               | 段鼻部  | 踏み面部  | 輝度比  |
|------------------|------|-------|------|------------------|------|-------|------|
| PX-5701<br>~5704 | 21.2 | 49.8  | 2.34 | PX-8031<br>~8034 | 30.2 | 72.4  | 2.39 |
| PX-5711<br>~5714 | 14.8 | 39.2  | 2.64 | PX-8041<br>~8044 | 30.2 | 39.1  | 1.29 |
| PX-5721<br>~5724 | 14.8 | 21.2  | 1.43 | PX-8201<br>~8204 | 30.2 | 161.3 | 5.34 |
| PX-6201<br>~6204 | 30.2 | 128.4 | 4.25 | PX-8211<br>~8214 | 24.6 | 91.9  | 3.73 |
| PX-6211<br>~6214 | 30.2 | 89.1  | 2.95 | PX-8221<br>~8224 | 24.6 | 45.1  | 1.83 |
| PX-6221<br>~6224 | 24.6 | 75.3  | 3.06 | PX-8601<br>~8604 | 24.6 | 58.0  | 2.60 |
| PX-6231<br>~6234 | 24.6 | 52.2  | 2.12 | PX-8671<br>~8674 | 24.6 | 36.4  | 1.48 |
| PX-8011<br>~8014 | 30.2 | 111.1 | 3.67 | PX-8681<br>~8684 | 30.2 | 31.0  | 1.03 |
| PX-8021<br>~8024 | 30.2 | 80.4  | 2.66 | PX-8691<br>~8694 | 30.2 | 61.0  | 2.01 |

※当社基準による評価です。上記の値は測定値であり保証値ではありません。

【考察】 貼り分けをして視認性を高める際は、それぞれの商品の輝度比に配慮する必要があります。